

平成 3 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 三橋 一三 殿

青森県議会議員 木明 和人



1 収入

(政務活動費交付額) 3,720,000 円

2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調 査 研 究 費	147,713	野辺地橋架け替えにともなう水質汚染調査他
研 修 費	400,351	岩手県調査他
広 聴 広 報 費	2,950,421	議会報告書作成費
要請陳情等活動費	0	
会 議 費	1,300	県立野辺地高等学校入学式典、野辺地町戦没者追悼式出席
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	110,840	新聞購読料他
事 務 所 費	0	
事 務 費	14,065	県議会控室コピー代
人 件 費	799,992	政務活動補助職員給与
合 計	4,424,682	

3 差引

(収入額－支出額) △ 704,682 円

令和3年度 事務所状況報告書

議員名 木明 和人

1 所在地等

- 所在地 青森県上北郡野辺地町字赤坂63番地
- 電話番号 0175-64-3553
- 延べ床面積 43.06 m²

2 事務所の設置形態

- 自宅等に設置
 - 自己所有物
- 上記以外
 - 賃借物件
 - 所有者
 - 賃貸借契約先:
 - 第三者
 - 関連会社
 - 親族
 - 生計は同一である
 - 生計は別である

3 他用途との兼用の有無

- 有
 - 後援会事務所
 - 政党事務所
 - 自宅等
 - その他(関連会社)
- 無
 - 政務活動専用

使用実態による場合

按分率	
-----	--

- 使用面積割
[事務所使用面積 m²のうち、政務活動の使用面積 m²]
- 使用時間割
[事務所使用時間 のうち、政務活動の使用時間]
- その他 []

使用実態によることが著しく困難な場合

按分率	1/6
-----	-----

※別に後援会や政党の事務所がある場合は、参考までにその名称と所在地を記入願います。

・後援会	名称 木明和人後援会事務所
	所在地 青森県上北郡野辺地町字赤坂63番地
・政党	名称
	所在地

4 事務所費の支出状況等

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月
<input type="checkbox"/> 事務所賃借料	円		円

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月	台数
<input type="checkbox"/> 駐車場賃借料	円		円	台

項目	按分率	備考	項目	按分率	備考
光熱水費	<input type="checkbox"/> 電気代		その他	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> ガス代			<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 水道代			<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 灯油代	1/6		<input type="checkbox"/>	
				<input type="checkbox"/>	

※光熱水費等について、上記3と異なる按分率を用いる場合は、備考欄にその理由を記入すること。

費目ごとの^{あん}按分率一覧

議員名 木明 和人

1 事務費

(1) 固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載)

電話 ファクシミリ (番号 - -) 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通話時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

(2) ネット回線使用料・プロバイダ料

契約先 () 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 接続時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

(3) 携帯電話 (番号 - -)

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通話時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

(4) 情報端末(タブレット等)

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通信時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

(5) 消耗品、備品等

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 使用頻度

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率 1/2

2 広聴広報費

(1) 広報紙の作成、発行等に要する経費

政務活動以外の部分を含む 後援会活動 紙面割合による場合

政務活動のみ 政党活動 紙面割合によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

(2) ホームページの作成等に要する経費

政務活動以外の部分を含む 後援会活動 面積割合による場合

政務活動のみ 政党活動 面積割合によることが著しく困難な場合 ^{あん}按分率

支出証明書

NO. 1

経費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容		備考
127	3.4.16	2,200	0	ガソリン代	野辺地橋架け替えに伴う水質汚染について 3.4.16 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
128	3.4.26	2,200	0	ガソリン代	常任委員会聞き取り、県内消防団の現状について調査 3.4.26 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
129	3.5.13	2,200	0	ガソリン代	常任委員会聞き取り、県内消防団の現状について調査 3.5.13 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
130	3.6.1	2,200	0	ガソリン代	一般質問聞き取り、農地集約・スマート農業について調査 3.6.1 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
131	3.6.3	2,200	0	ガソリン代	一般質問聞き取り、県管理道路のLED照明についての調査 3.6.3 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
132	3.6.4	2,200	0	ガソリン代	一般質問聞き取り、洋上風力についての調査 3.6.4 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
133	3.6.7	2,200	0	ガソリン代	一般質問聞き取り、洋上風力についての調査 3.6.7 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
134	3.6.9	2,200	0	ガソリン代	一般質問聞き取り、農地集約・スマート農業について調査 3.6.9 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
135	3.7.12	2,100	0	ガソリン代	六ヶ所村泊漁港の水揚げ状況等(不漁)についての調査 3.7.12 六ヶ所村泊		自宅—六ヶ所村泊 往復 84km×25円
136	3.7.13	2,200	0	ガソリン代	洋上風力の県内設置の可能性についての調査 3.7.13 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
137	3.8.31	2,200	0	ガソリン代	外国人技能研修生の再来日に関する調査 3.9.2 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
138	3.9.6	4,800	0	ガソリン代	津軽下北地域の風力発電現状についての調査 3.9.6 今別町山崎		自宅—今別町山崎 往復 192km×25円
158	3.11.4	2,100	0	ガソリン代	豪雨災害の流木についての現地調査 3.11.4 六ヶ所村大字泊		自宅—六ヶ所村大字泊 往復 84km×25円
159	3.11.8	2,200	0	ガソリン代	豪雨災害の被害状況に対する県の対応について 3.11.8 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
161	3.12.10	50	0	ガソリン代	ホタテ、ナマコの生育現況についての調査 3.12.10 野辺地町字浜掛		自宅—野辺地町字浜掛 2km×25円
162	3.12.13	50	0	ガソリン代	公立野辺地病院が抱える問題等について意見交換 3.12.13 野辺地町字鳴沢		自宅—野辺地町字鳴沢 往復 2km×25円
163	4.1.31	1,400	0	ガソリン代	横浜町が抱える問題等について意見交換 4.1.31 横浜町字寺下		自宅—横浜町字寺下 往復 56km×25円
164	4.2.1	50	0	ガソリン代	野辺地町が抱える問題等について意見交換 4.2.1 野辺地町字野辺地		自宅—野辺地町字野辺地 往復 2km×25円
165	4.2.4	1,550	0	ガソリン代	六ヶ所村が抱える問題等について意見交換 4.2.4 六ヶ所村大字尾駁		自宅—六ヶ所村大字尾駁 往復 62km×25円
166	4.2.7	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 4.2.7 青森市長島		自宅—青森市 往復 88km×25円
計		38,500					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

木明 和人



支出証明書

NO. 2

経費		調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容	備考
167	4.2.9	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 農林水産部他 4.2.9 青森市長島	自宅—青森市 往復 88km×25円
168	4.2.10	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 4.2.10 青森市長島	自宅—青森市 往復 88km×25円
169	4.2.15	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 4.2.15 青森市長島	自宅—青森市 往復 88km×25円
170	4.2.16	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 4.2.16 青森市長島	自宅—青森市 往復 88km×25円
171	4.2.18	2,200	0	ガソリン代	2月定例会一般質問の構成についてヒアリング 4.2.18 青森市長島	自宅—青森市 往復 88km×25円
計		11,000				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

木明 和人



領収書等の写し集計表

経 費		調査研究費			
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
110	3.12.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(12月分)	
111	4.1.17	35,000	自由民主党会派	事務委託料(1月分)	
112	4.2.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(2月分)	
113	4.3.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(3月分)	
114	4.3.28	-41,787	自由民主党会派	事務委託料精算	
合 計		98,213			

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
3.4.16	青森市長島	県土整備部河川砂防課 他	野辺地橋の架け替えに伴う水質汚染について	127
3.4.26	青森市長島	危機管理局消防保安課 屋崎氏 他	常任委員会聞き取り調査、県内消防団の現状について調査	128
3.5.13	青森市長島	危機管理局消防保安課 屋崎氏 他	常任委員会聞き取り調査、県内消防団の現状について調査	129
3.6.1	青森市長島	農林水産部構造政策課 長内GM氏 他	一般質問聞き取り調査、農地集約・スマート農業について調査	130
3.6.3	青森市長島	県土整備部道路課道路環境グループ 相馬GM 他	一般質問聞き取り調査、県管理道路のLED照明について調査	131
3.6.4	青森市長島	エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課 佐々木総括主幹	一般質問聞き取り調査、洋上風力について調査	132
3.6.7	青森市長島	エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課 佐々木総括主幹	一般質問聞き取り調査、洋上風力について調査	133
3.6.9	青森市長島	農林水産部構造政策課 長内GM氏 他	一般質問聞き取り調査、農地集約・スマート農業について調査	134
3.7.12	六ヶ所村泊	六ヶ所村議会議員 松本議員	六ヶ所村泊漁港の水揚げ状況等(不漁)について調査	135
3.7.13	青森市長島	丸紅風力 杉浦氏	洋上風力の県内設置の可能性について調査	136
3.8.31	青森市長島	労政能力開発課 今村GM氏 他	外国人技能研修生の再来日に関する調査	137
3.9.6	今別町山崎	福士建設 上野常務	津軽下北地域の風力発現状況について調査	138

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
3.11.4	六ヶ所村泊	六ヶ所村村会 議員 松本氏	豪雨災害の流木についての調査	158
3.11.8	青森市長島	山口財政主幹 他	豪雨災害の被災状況に対する県の対応について 調査	159
3.12.10	野辺地町浜掛	野辺地町漁業 協同組合 山縣 組合長	ホタテ、ナマコの現況についての調査	161
3.12.13	野辺地町鳴沢	公立野辺地病 院 一戸管理 者、角谷事務局 長	野辺地病院が抱える問題等について意見交換	162
4.1.31	横浜町寺下	横浜町役場 石 橋町長	横浜町が抱える問題等について意見交換	163
4.2.1	野辺地町野辺地	野辺地町役場 野村町長	野辺地町が抱える問題等について意見交換	164
4.2.4	六ヶ所村尾駸	六ヶ所村役場 戸田村長	六ヶ所村役場が抱える問題等について意見交換	165
4.2.7	青森市長島	山口財政主幹	2月議会一般質問構成について打合せ	166
4.2.9	青森市長島	農林水産部 藤 川GM他	2月議会一般質問ヒアリング	167
4.2.10	青森市長島	危機管理局 鈴 木主幹	2月議会一般質問ヒアリング	168
4.2.15	青森市長島	県土整備部監 理課 安田主幹 他	2月議会一般質問ヒアリング	169
3.12.15	青森市長島	自由民主党会 派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充 てるための事務委託料(12月分)	110

領収書等の写し集計表

経 費	研修費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
176	3.4.27	13,850	楽天グループ株式会社	宿泊代	岩手県花巻市
177	3.4.27	4,541	株式会社トヨタレンタリース岩手	レンタカー代	岩手県花巻市
179	3.4.27	7,820	東日本旅客鉄道株式会社	乗車券	岩手県花巻市
180	3.4.27	800	花巻おもちゃ美術館	入館料	岩手県花巻市
181	3.4.27	500	萬鉄五郎記念美術館	入館料	岩手県花巻市
182	3.4.28	3,960	東日本旅客鉄道株式会社	乗車券	岩手県花巻市
183	3.4.28	2,640	東日本旅客鉄道株式会社	乗車券	岩手県花巻市
184	3.4.28	500	七戸町観光交流センター	駐車料金	岩手県花巻市
185	3.11.3	500	七戸町観光交流センター	駐車料金	福島県会津若松市
186	3.11.3	16,720	東日本旅客鉄道株式会社	乗車券	福島県会津若松市
187	3.11.4	16,520	東日本旅客鉄道株式会社	乗車券	福島県会津若松市
188	3.11.4	5,159	楽天グループ株式会社	宿泊代	福島県会津若松市
189	3.11.2	266	フレンドパーク会津若松神明通り	駐車料金	福島県会津若松市
190	3.11.3	761	セキショウカーライフ株式会社	ガソリン代	福島県会津若松市
191	3.11.2	506	東日本高速道路株式会社	通行料金	福島県会津若松市
192	3.11.2	3,400	佐藤燃料株式会社	レンタカー代	福島県会津若松市
194	3.12.21	700	ドーマーイン本八戸	駐車料金	青森県十和田市相坂、六戸町岡沼、八戸市白銀
195	3.12.20	7,500	ドーマーイン本八戸	宿泊代	青森県十和田市相坂、六戸町岡沼、八戸市白銀
196	3.12.17	220	青森県道路公社	通行料金	東京都千代田区
199	3.12.17	70,580	日本航空株式会社	航空券代	東京都千代田区
200	3.12.22	31,600	東日本旅客鉄道株式会社	JR切符代	東京都千代田区
201	3.12.23	7,700	楽天グループ株式会社	宿泊代	東京都千代田区
202	3.12.23	500	七戸町観光交流センター	駐車料金	東京都千代田区
209	3.5.18	12,230	伊勢堂岱温泉 天然縄文の湯	宿泊代	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
210	3.5.18	616	東日本高速道路株式会社	高速道路料金	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
合 計		210,089			

領収書等の写し集計表

経 費		研修費			
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
211	3.5.19	623	東日本高速道路株式会社	高速道路料金	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
212	3.5.19	4,033	株式会社トヨタレンタリース青森	レンタカー代	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
213	3.5.18	200	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	観覧料	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
214	3.5.18	200	つがる市縄文住居展示資料館	入館料	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
215	3.5.19	160	一般財団法人大館市文教振興事業団	ドーム見学科	青森県東津軽郡外ヶ浜町、つがる市、弘前市、秋田県鹿角市、大館市
216	3.7.21	9,200	楽天グループ株式会社	宿泊代	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
218	3.7.21	8,019	楽天グループ株式会社	宿泊代	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
219	3.7.7	8,745	株式会社トヨタレンタリース青森	レンタカー代	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
220	3.7.6	310	旧石田理吉家横手市現金取扱員	入館料	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
221	3.7.7	200	金ヶ崎要害歴史館	観覧料	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
222	3.7.7	350	城内町並み保存会	ガイド料	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
223	3.7.6	1,000	かくのだて歴史案内人組合	ガイド料	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
224	3.7.7	800	関山 中尊寺	拝観料	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
225	3.7.7	250	坂の上駐車場	駐車料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
226	3.7.7	2,340	株式会社おばこライフサービス 中仙給油センター	ガソリン代	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
227	3.7.7	2,042	ENEOSフロンティア東北Co.0.Dセルフ中央大橋店	ガソリン代	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
228	3.7.5	485	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
229	3.7.5	905	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
230	3.7.6	1,060	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
231	3.7.6	470	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
232	3.7.7	1,220	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
233	3.7.7	320	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
234	3.7.7	2,940	東日本高速道路株式会社	通行料金	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町
236	3.11.14	220	青森県道路公社	通行料金	長崎県長崎、福岡県福岡市
237	3.11.18	36,980	日本航空株式会社	航空券代	長崎県長崎、福岡県福岡市
合 計		83,072			

事業名 無所属議員県外調査

実施年月日 2021年4月27日～28日

場所 岩手県花巻市

同行議員 山田知議員

目的

隣接する六ヶ所村では、保育料の無料化や乳幼児等への医療費給付、子宝祝金の支給等多くの子育て支援に取り組んでいます。さらに、これら経済的支援だけでなく、新しいかたちでの子育て支援をスタートしました。それが、「木育」による子育て支援です。木の温もりを感じながら、楽しく豊かに暮らしを送ることが出来るようにしていく取組みを「ウッドスタート」といいます。

県内初の事業として、関連する花巻おもちゃ美術館などを調査し、今後の議員活動の参考とする。

日程

4月27日

自宅（自家用車）→七戸十和田駅（新幹線）→新花巻駅（レンタカー）→萬鉄五郎美術館→花巻おもちゃ美術館→新花巻駅（無料送迎バス）→宿泊先

4月28日

宿泊先（無料送迎バス）→新花巻駅（新幹線）→七戸十和田駅（自家用車）→自宅

成果及び報告

隣接する六ヶ所村が行うウッドスタート事業が参考とした木質玩具を使った木育の概要を花巻おもちゃ博物館の館長 平野佑幸氏より説明を受ける。

- ・本館と同様の木質玩具の博物館は日本全国に数か所ありますが、青森県には存在しない施設です。
- ・運営は民間会社が行っていて、ノウハウは、設立時に関係機関より指導を受けた。
- ・県当たり1件の木質玩具の博物館設立を目指している。
- ・県産材をふんだんに使っている施設で、閉館した百貨店の2階部分を使用している。

- ・コロナウイルスにより、来場者の減少に苦勞していないかの質問に、逆に閉館日に団体客が来場しています。予約は7月末までいっぱいです。の答え
- ・売上減少に苦勞していないかの問いに、木質玩具の販売は売上げの3割程度で、ほとんどは、こども園等の遊戯スペースのプラン・施工が大半です。との答え
- ・そのほかに興味の持った事項は、当初はこども園ばかりの受注でしたが、最近では、企業の育児スペースの依頼が多くなってきている。

以上参考となることがたくさんありました。今後の議員活動の参考としたい。萬鉄五郎美術館は、花巻市にあり、小高い山の上に存在しております。萬鉄五郎は、現在の花巻市に生まれ幼いころより水墨画、水彩画を描き、東京美術学校卒業して間もなく、後世の国重要文化財となる裸体婦人を描く、美術館のコレクションはさほど多くないものの、本県出身の棟方志功とも交流があったようで、棟方のコレクションも数点拝見できた、画家といえば「陰」はイメージが一般的であるが、美術館を拝見すると「陽」の作家ではないかと推測される。私自身は、あまり美術に造詣が深いわけではないのでイメージでしか感じ取れないが、あまり好みの画家ではない。との感想がある。

事業名 無所属議員県内外調査

実施年月日 2021年5月18日～19日

場所 青森県 秋田県

同行議員 山田知議員 福士直治議員

目的

ユネスコ世界遺産登録目前の地域を調査し、自身の縄文文化への理解を深めるとともに北海道北東北3県の史跡をめぐり、各施設の展示方法などを学習し今後の議員活動に供する。

日程

5月18日

自宅（自家用車）→県庁（以降レンタカー）→外ヶ浜町 太平山元遺跡→つがる市 亀ヶ丘遺跡→亀ヶ丘考古資料室→つがる市縄文住居展示資料館→弘前市大森勝山遺跡→鹿角市 大湯環状列石→大館市 伊勢堂岱縄文館→宿泊先

5月19日

宿泊先→大館市 ニプロハチ公ドーム→県庁（自家用車）→自宅

移動距離積算

県庁～太平山元遺跡	37 km
太平山元遺跡～亀ヶ丘遺跡	60 km
亀ヶ丘遺跡～カルコ	11.4 km
カルコ～大森勝山遺跡	17 km
大森勝山遺跡～大湯環状列石	78 km
大湯環状列石～伊勢堂岱縄文館	50.3 km
伊勢堂岱縄文館～宿泊先	3.3 km
宿泊先～大館樹海ドーム	26.1 km
大館樹海ドーム～県庁	79.4 km
合計	363 km ÷3人=121 km

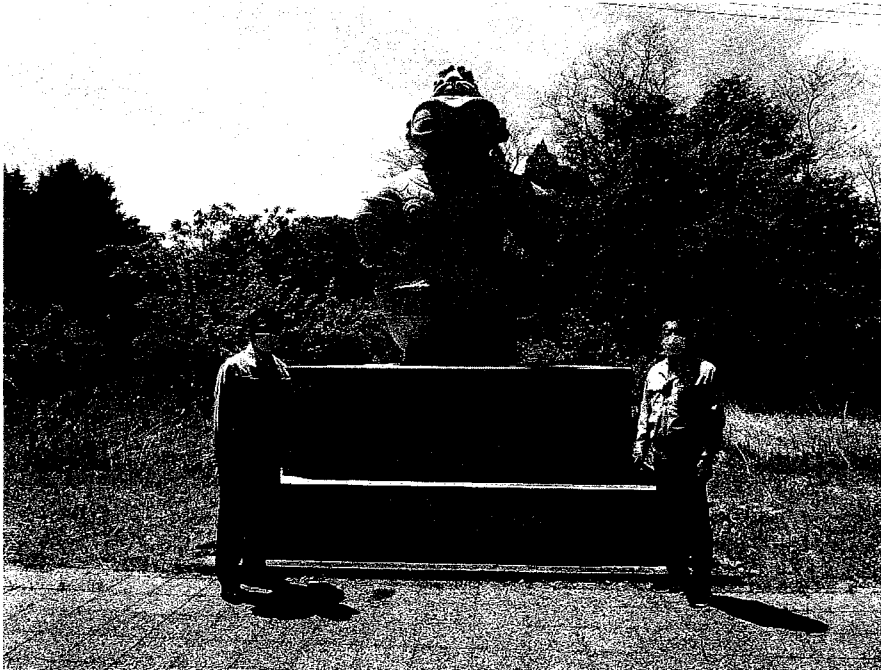
成果及び報告

1泊2日のタイトなスケジュールをこなすためにレンタカーを利用し効率的な調査に心がけた。太平山元遺跡では、日本最古級の土器が出土しているものの、

施設整備がまだ完成しておらず、資料館のみの調査を行った。資料館は、統合により廃校となった建物を有効利用した施設であった。



次に県内有数の遮光器土偶が出土した亀ヶ丘遺跡を調査した。つがる市では、遮光器土偶をマスコットにいろいろなものに利用し PR を行っていることを調査した。

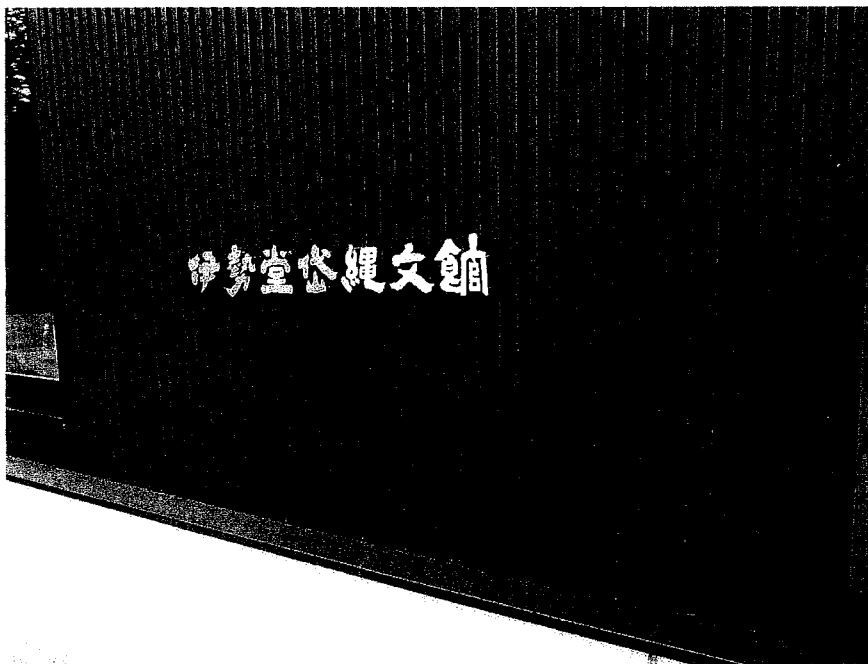


観光の面でも、遮光器土偶の利用方法なども参考になった。

大湯環状列石では、施設整備が完成しており、ユネスコ登録を待ち望んでいる姿勢がよく理解できた。資料館内部では、シルバー人材をうまく利用し観光客を誘致しようとする体制を調査した。



伊勢堂岱縄文館でも同じように施設は完成し観光客誘致のための取り組みが調査できた。



秋田県の縄文施設は、ほぼ完成している。規模は三内丸山とは比較にならないほど小さいものの、観光客誘致、ユネスコ登録に期待をしていることが強く感じら

れた。

次に、大館樹海ドーム「ニプロハチ公ドーム」に参りました。この建物の特徴は、大断面トラスを用いた世界最大級の木造ドーム球場であります。中を拝見しましたが、県内に点在する克雪ドームにも引けを取らない規模の球場です。私見ではあるが、この大断面トラスを用いての大空間が木造でも可能であるというこの雪深い地域でも建築可能であることを証明された建物ではないかと思う。この実績により、特に大断面トラスを用いた小学校の建築が日本全国に広まったような気がします。

木材は、地元産の秋田杉の樹齢60年以上の材料を使用しているようで、展示会、見本市、コンサートにも利用されているようである。

これらの現地に行かなければわからなかったことを、今後の議員活動の参考としたい。

第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

事業名	歴史的建造物保存地区調査(青森県、秋田県、岩手県)												
経費	研修費												
実施年月日	3.7.5~7.7												
場所	黒石市、弘前市、秋田県能代市、秋田市、横手市、仙北市、岩手県金ケ崎町、平泉町												
同行議員	福士 直治議員												
目的	別紙のとおり												
日程													
訪問先及び内容													
経費の内訳等	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号									
	交通費	22,977	通行料・レンタカー代等	217	226	227	228	229	230	231	232	233	234
				219	225								
	宿泊費	17,219	宿泊代	216	218								
	その他	2,660	入館料等	220	221	222	223	224					
合計額		42,856											

事業名 無所属議員県内外調査

実施年月日 2021年7月5日～7日

場所 青森県 秋田県 岩手県

同行議員 福士直治議員

目的

伝統的建造物群保存地区は、県内県外に点在しており、武家・商家・農家それぞれ違っているもののその時々の時代背景並びに生活様式などを現在に伝える施設である。各地域の建物の保存方法、観光施設を調査し本県でも取り入れるべきことを調査し議員活動に反映させる。また、洋上風力、世界遺産の先進地の取り組み状況を調査し本県の施策に反映させることを目的とする。

日程

7月5日

自宅（自家用車）→県庁（以降レンタカー）→黒石・中町こみせ通り→弘前・仲町伝統的建造物群保存地区→秋田県能代港・洋上風力建て込み船 SEP 船→宿泊先

7月6日

宿泊先→秋田港洋上風力概要説明→横手市増田町・重要伝統的建造物群保存地区→仙北市角館・武家屋敷とおり→宿泊先

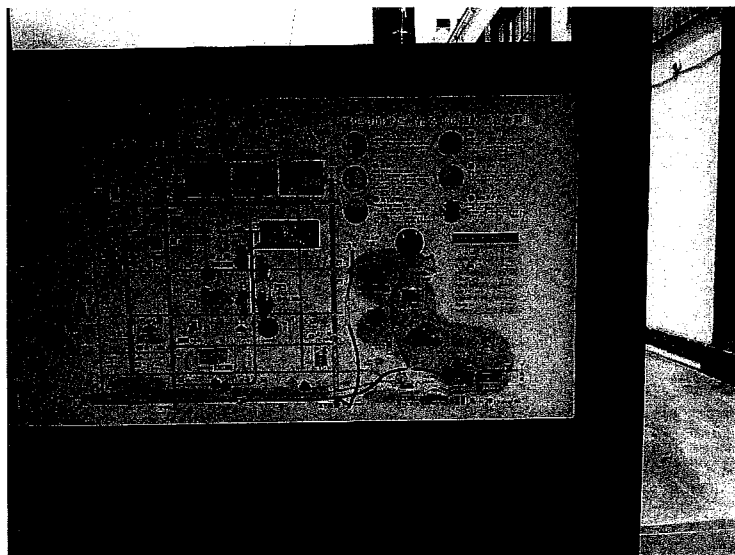
7月7日

宿泊先→金ヶ崎町・要害歴史館→平泉町・中尊寺（世界遺産）→県庁（自家用車）→自宅

成果及び報告

黒石・中町こみせ通り

こみせ通りの特徴は、なんといっても歩道部分のアーケードが特徴で、雪深い時期は雪から守り、夏の暑い時期は日差しを遮り、各店舗の軒が切れ目なく続いているのが特徴でまとまって現存しているのが珍しく伝統的建造物群保存地区に認定される。



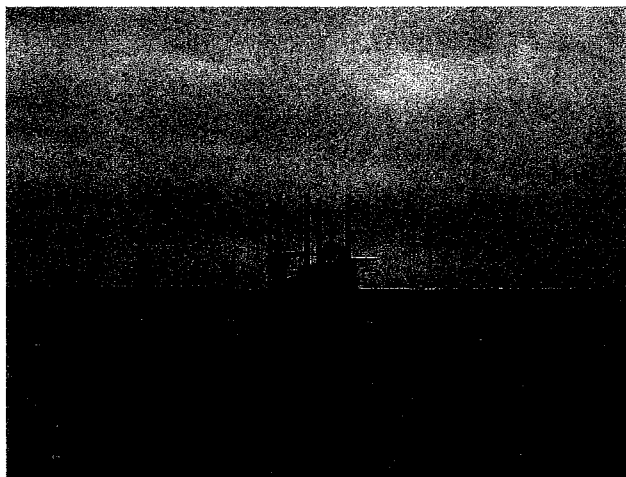
弘前・仲町伝統的建造物群保存地区





まず、この地区に入って感じたことは、生垣、木塀の統一感が感じられた。道路そのものはアスファルト舗装で現代を感じられたが、住宅の改修工事等も、色、形状等も規制の対象であるように感じた。そのほか、道路標識などもこげ茶系を用い、華美にならないようにしていることが分かった。交通標識だけは既存色を用いており逆に目立った。残念ながら旧住宅は見学できなかったが、当時の生活感がひしひしと感じた。

能代港洋上風力発電建設所



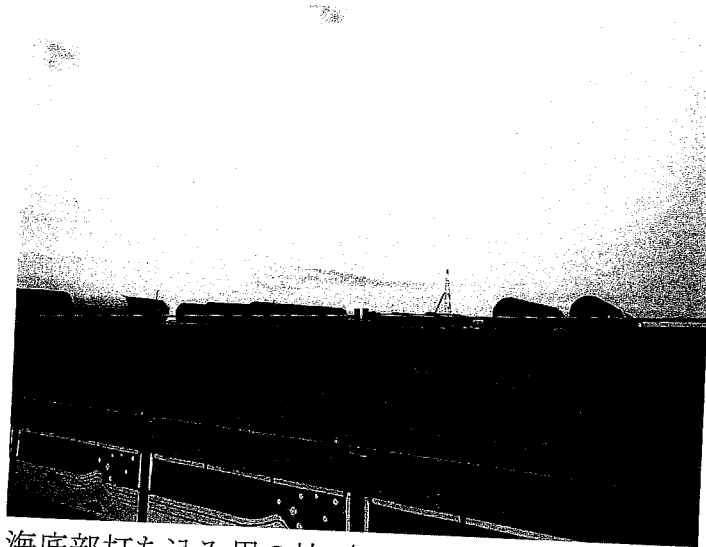
能代港では、着床型洋上風力建設船の SEP 船を遠くからではあるものの見学できた。当現場は、材料を秋田港から供給され能代港にて建込される。日程が合えば、打ち込み作業も見学できたが、本日の作業は SEP 船の移動のみであった。

秋田港洋上風力発電所



今回視察調査を引き受けていただいた、丸紅風力の[REDACTED]と東京ガスの[REDACTED]丁寧な資料を基に説明をしていただきました。





海底部打ち込み用の杭 (モノパイル)



海上に見える部分の杭 (トランジッションピース)



展望台よりの全景



プロジェクトの全容の説明を受ける。

秋田洋上風力株式会社は、秋田県内7社を含む13社が株主となり2015年に設立され2020年春に建設工事が着工され2022年末には商業運転開始を目指す。本県とは違い、漁業権のない海域に設置されるため、関係者は、県のみとスムーズに協議会が進行したようである。しかし、工事に進むにつれ、騒音問題の苦情が最近多くなっているとのこと。

能代港に20基、秋田港に13基設置予定ですが、部材供給基地は秋田港に選定されている。青森県での供給基地の選定では、津軽港では手狭のため、油川港が有力とのこと。

青森県は、洋上風力発電に関し、ポテンシャルの高い地域だと認識しておりますので、早期着工を望みます。(杉浦、高橋談)

地元への貢献度として、経済効果、地域活性効果、教育効果等があげられる。

増田重要伝統的建造物群保存地区

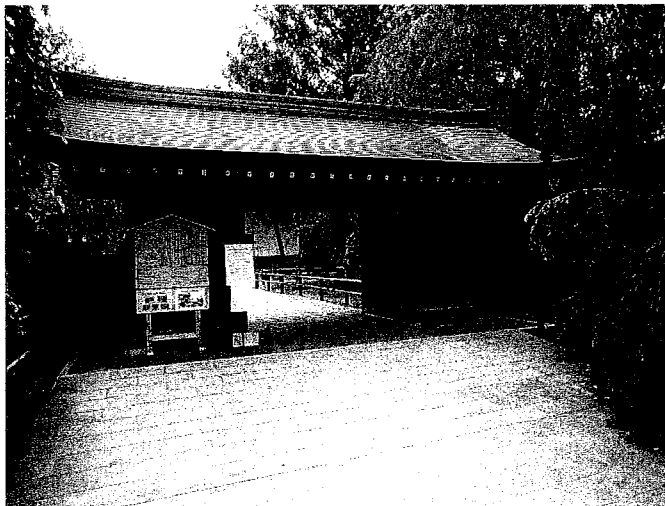




増田町の伝統的建造物は、蔵町通りに面し10数件が現存している。街そのものは、商業で繁栄した街のようで、特徴は母屋の内側に蔵が存在し、当時生活の一

部として蔵が使われていたようであり、内蔵のため、損傷が少なく現在まで当時の姿のままで存在しているようである。街の案内は、観光協会長の千田氏（合併前までの町長）に丁寧に説明して頂いた。豪商は、160ヘクタールほどの田畑を所有し農家に貸し出し収穫した作物を、江戸に運び捌き財を成したと聞く。千田氏からは、現存する施設を後世に繋げるための保存方法、観光客の誘致方法などを聞く。弘前からの技術者の派遣により、リンゴ生産者も増えた。

角館伝統的建造物群保存地区



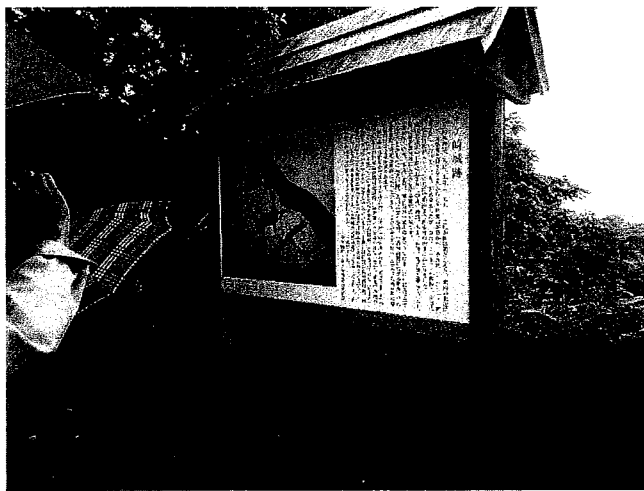
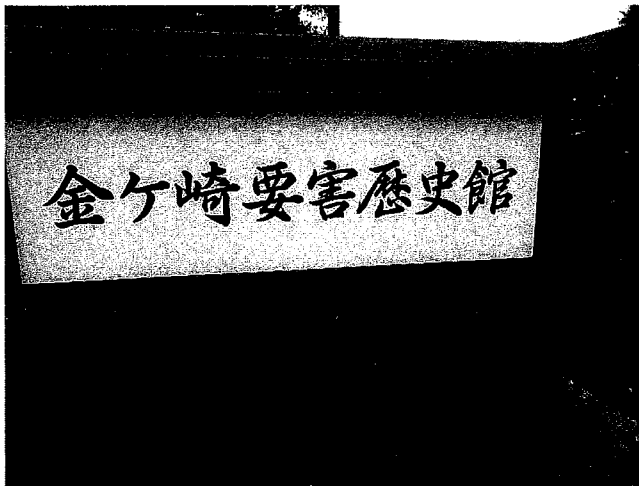
樺細工伝承館 正門



角館の武家屋敷群も伝統的建造物群保存地区でありこの地区の特徴は、枝垂桜とヒバ垣が特徴といえよう。殿様が居城する山に近いほど、位の高い武士が居住したようである。当時の道路高は、現在の側溝の底版付近でその側溝を活かし道

路を嵩上し段差のない観光地を形成した。当時は軍馬の生産が盛んで、それにより財を成し、教育環境などに投資したようである。(県内3番目の尋常小学校) また角館高等学校の移転跡地には平福記念美術館が立てられた。町全体として平然と碁盤の目のように区画整理された町のように感じられる。

金ヶ崎町 要害歴史館と武家住居

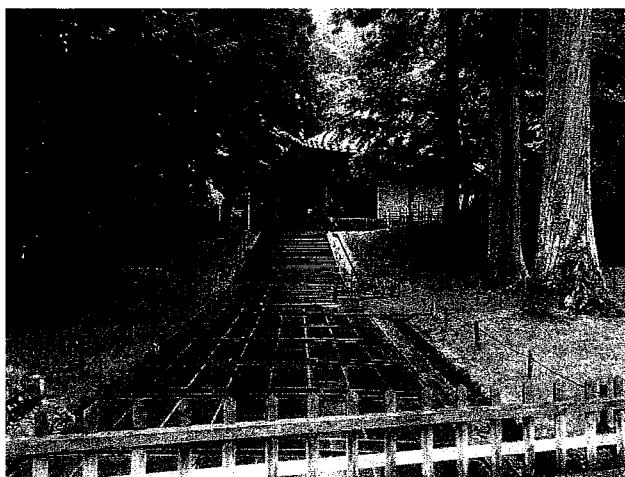
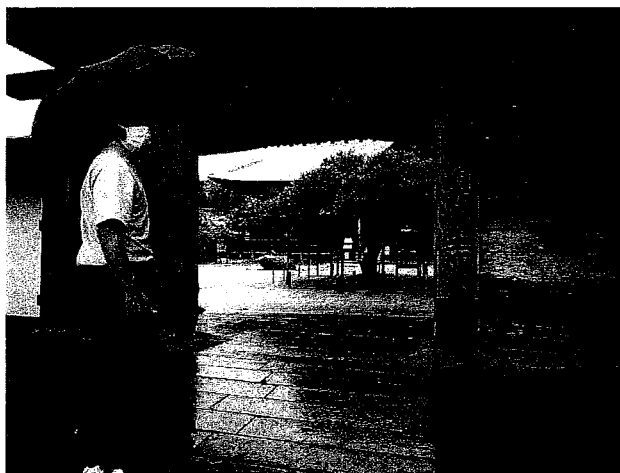




金ヶ崎町要害歴史館と武家住居

要害の言葉の意味は、江戸時代1国1城制度により殿様が居城する城以外は要害と呼ばれていたようである。金ヶ崎町も三方大河に囲われた伊達藩の重要拠点だったようで、軍馬の生産や、農耕などで生計を立てていた、下級武士の集落のようである。与えられた石数は少なく、庭木の手入れなども自身が行い、他と比べ質素な生活をしていたようである。10数年前に、当時の住居を再建したようだが、かやぶき屋根の修繕が非常に困難のようである。保存地区に認定される前に、古い住居などが解体され、現在は数件しか、残っていない。

平泉町 中尊寺（世界遺産）



金色堂に代表される中尊寺は、世界遺産に認定されておりますが、コロナウイルス、平日、雨という悪条件が重なり、観光客は少ないように感じた。その分、所蔵する国宝、重要文化財などはゆっくりと鑑賞できた。建築、庭園、考古学的遺跡群として登録されたようである。

まとめ

今回の調査は、伝統的建造物群保存地区に対する地方自治体のかかわり方を側面から調査し、本県の同様事案にも、柔軟な対応ができるよう、そして個人的にも知識、教養の充実のためにも必要と思い計画いたしました。

共通して感じたことは、日本がクラッシュアンドビルトの高度経済成長期の波に乗れずに取り残された地域が、このような建造物が残っていると感じた。理由は、地域的、歴史的、政治的いろいろな要素があると思うが、同時期に他公共団体が開発、区画整理などを実施しているときにできなかった地域が今現在の伝統的建造物保存地区になっているのではと考えた。

洋上風力では、規模の大きさを再確認し、まず大切なのは、事業により影響を受ける方の対応と、広大な港湾敷地を有する港を有すること。

ぜひとも、本県にも誘致が必要と感じた。

第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

事業名	福島県視察調査											
経費	研修費											
実施年月日	3.11.2~3.11.3											
場所	福島県会津若松市											
同行議員	山田知議員 福士直治議員											
目的	別紙のとおり											
日程												
訪問先及び内容												
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号								
	交通費	39,473	乗車券	185	186	187	189	190	191	192	193	
	宿泊費	5,159	宿泊代	188								
	受講料	0										
	その他	0										
合計額		44,632										

事業名 あいずわかまつ地域福祉を考えるセミナー
会津若松市、会津若松市社会福祉協議会

実施年月日 2021年11月2日～3日

場所 福島県 会津若松市

同行議員 山田知議員 福士直治議員

目的

地域福祉という視点で民間が行う活動を行っている KAKECOMI を運営している講師に学び青森県に取り入れる事ができるのかを学ぶ。

日程

11月2日 (セミナー時間14:00～16:00)

自宅(自家用車)→七戸十和田駅(新幹線)→郡山駅(以降レンタカー)→講習会場→宿泊先

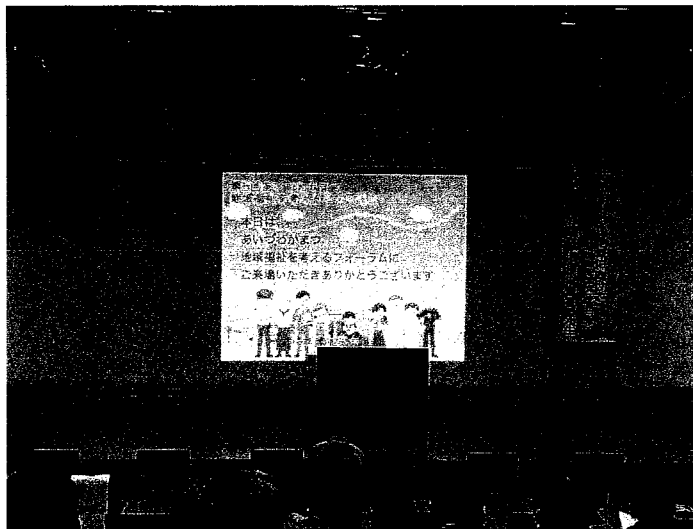
11月3日

宿泊先(レンタカー)→郡山駅(新幹線)→七戸十和田駅(自家用車)→自宅

訪問先及び内容等

生きづらさ、疾病、貧困、DVなどを抱えた人々の支援に携わっている、講師によるセミナーであり、法律で賄えない人たちにシェルターなどを提供し自身の経験から地域福祉を考えるセミナーである。

成果及び報告

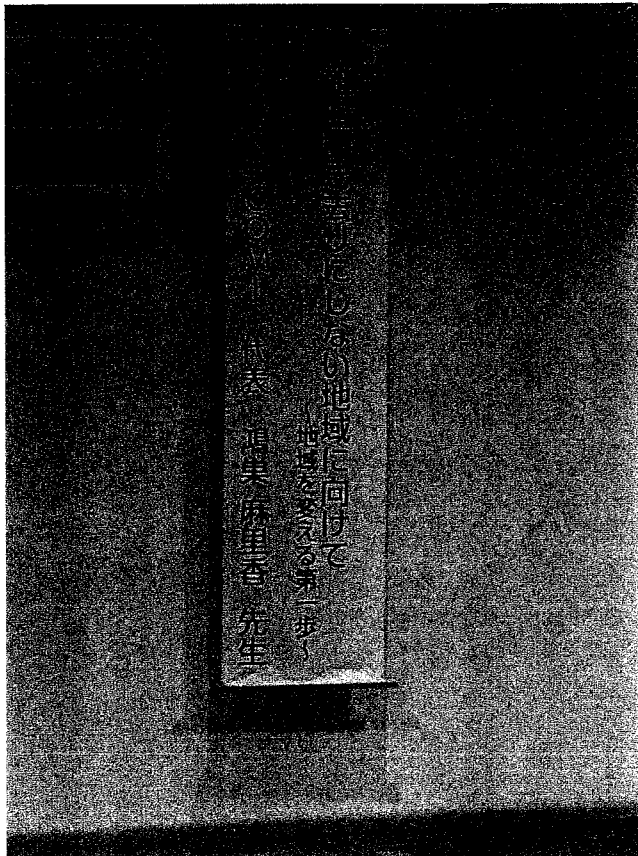


セミナーは、まず講師の自己紹介から始まり自身は、オランダ人とのハーフであることに触れ、子供時代の学校でのいじめにあつたものの、母親（オランダ人）に話すことができなかつた訳を披露し、そのような環境で生活する中でメンタルケアを学び、法律で賄えない方たち、例えばDVは、配偶者からのDVのみに法律は対応し、親、兄弟からの経済的搾取、精神的な虐待には対応していないことに気づき、自身で安全で閉ざされていない施設が必要と KAKECOMI の運営を始めた。

子供の居場所の提供でも、子ども食堂の運営では、食事だけの提供が目立っているのが通常の子ども食堂ですが、別に食事をしなくても、お菓子だけでも、お話だけでも、と子供の居場所提供に役立っているとの説明があつた。

講師の地元白河市では、役所の手の届かないところに民間が参入していることで切れ目ない福祉を提供できていることの説明があつた。

このシステムが本県にも対応、適応できるのか検討が必要であるとの認識を持つた。





第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

事業名	ITER/BA 成果報告会2021 出席										
経費	研修費										
実施年月日	3.12.17										
場所	東京都千代田区										
同行議員											
目的	別紙のとおり										
日程											
訪問先及び内容等											
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号							
	交通費	74,818	航空券代	196	197	198	199				
	宿泊費	0									
	受講料	0									
	その他	0									
合計額		74,818									

事業名 ITER/BA 成果報告会 2021

主催 核融合エネルギーフォーラム

共催 量子科学技術研究開発機構 自然科学研究機構核融合科学研究所

後援 文部科学省 外務省

実施年月日 2021年12月17日

場所 東京都千代田区 イイノホール

同行議員 なし

目的

本県六ヶ所村に存在する熱核融合エネルギーの研究開発施設の根幹を形成する事業主体の年度成果発表に参加し ITER 誘致の関わる可能性を探る。

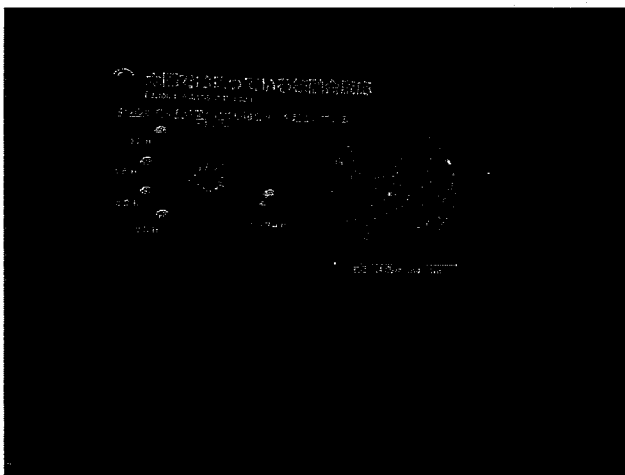
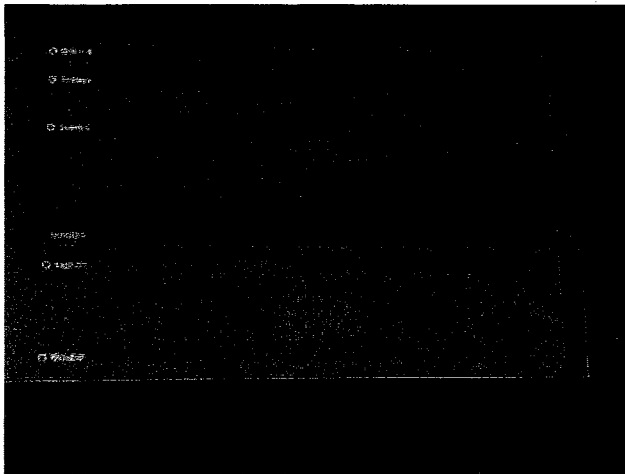
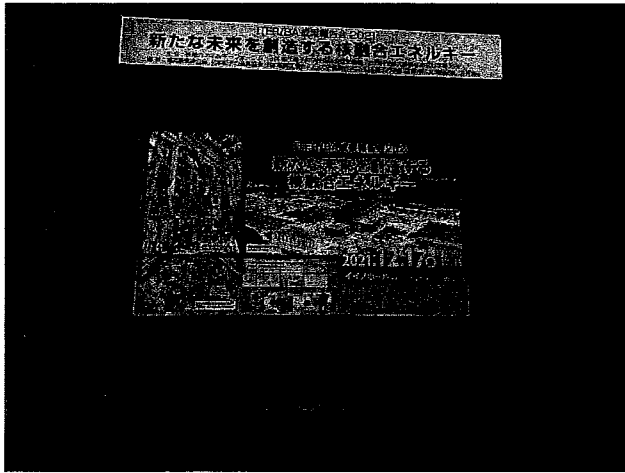
日程

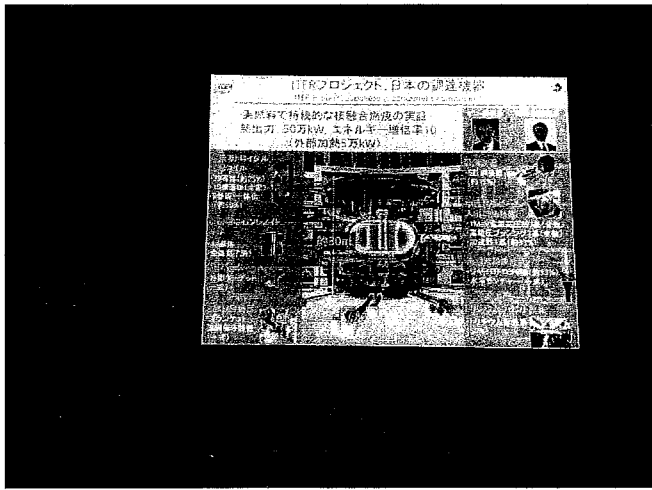
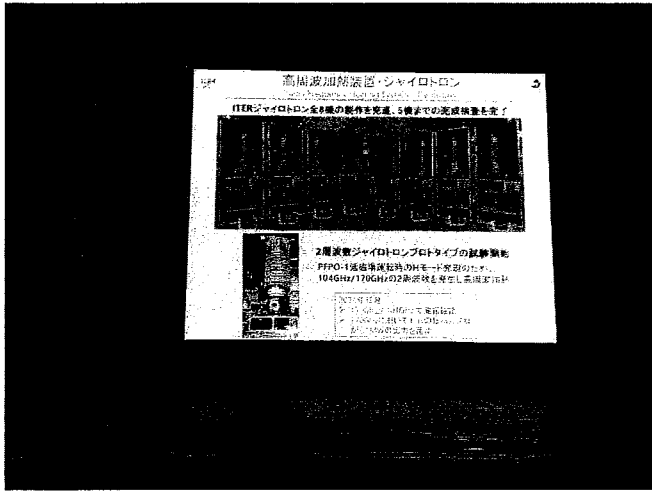
12月17日（金）

自宅（自家用車）→青森空港（航空機）→羽田空港（地下鉄）→霞が関駅（徒歩）
→会場（徒歩）→霞が関駅（地下鉄）→羽田空港（航空機）→青森空港（自家用車）→自宅

内容

本フォーラムは核融合エネルギーフォーラム議長の佐藤氏のあいさつに始まり、基調報告ではフランスに建設中の ITER 施設の建設進捗状況の報告に始まり、日本の核融合研究開発政策、ITER 機器製作の展開と JT-60SA のファーストプラズマに向けて、核融合エネルギー取り出し技術の進展と展望などの報告がなされそのあとに、特別講演として田中伸男氏の「エネルギー安全保障とカーボンニュートラル」と題しての講演があり、そのあとに ITER に材料を提供している日本企業からの技術報告があり閉幕した。






カーボンニュートラルとエネルギー安全保障
Carbon Neutral & Energy Security

2021-12-17 核融合エネルギーフォーラム
ITER-BA成果報告会

Innovation for Cool Earth Forum 運営委員会議長
国際エネルギー機関 (IEA) 事務局長 (Executive Director)
田中 伸男 Nobuo TANAKA



フォーラムの中では、田中氏の特別公演が非常に興味深かったのでこれについて報告する。

IEA は 1975 年に設立された。第 1 次石油ショックでアラブが生産調整され、先進国が石油を戦略備蓄するようになり、これまで 3 度の放出を行ってきている。最近先進国で備蓄している石油の放出を行ったがこれは、IEA の石油放出ではない。そして最近ではガスのエネルギー利用が大きくなってきている。これは、ガスが排出する CO2 の量が比較的石油より小さく地球温暖化に寄与しているといわれている。シェールガスの発掘技術によりアメリカは、輸入国から輸出国へと変貌している。各国を比較してみると例えば中国は現在 6 割の石油と 4 割のガスを輸入しているが将来的には 8 割のガスと 5 割のガスを輸入することとなる。日本と韓国は、すでに 100% のガスと石油を輸入している。

エネルギー依存をガス、石油に頼る国と、原子力、再生可能エネルギーに頼る国との二極化してきているように思われる。

昨年 4 月は暗黒の 4 月といわれている。都市がロックダウンされ飛行機にも乗らない通勤もリモートになり石油の需要が 3 割減った。しかし石炭石油の需要は減ったが、再生可能エネルギーの需要は増えた。

国は、2050 年カーボンニュートラルを宣言し、各企業、銀行もカーボンニュートラルに取り組みない企業は、融資できないなどの方策をとってきている。原子力発電のコストは、新設ではガス、石油に劣るものの長寿命化によりそれを上回ることができる。

エネルギートランスフォーメーションでは 60 年かかり木材から石炭に代わり、風力太陽光にこれを求めるのは、非常に厳しいが原子力では既存より 5% 伸ばせば対応できるとの見解を IEA は出した。

世界では、原子力の伸び率が低い 3 つの条件がそろえば可能であると考えられる。一つは事故を起こしても放射能をまき散らさないパッシブセーフティ、二つ目は、高レベル廃棄物の処理方法の確立、3 番目は核兵器を造りにくくする以上の 3 つがそろわないと認知されないと考える。

トリチウムも現在は 99.8% 除去することがロシアの技術で確立している。

原子力を持たない国家は二流国家である。とアーミテージ言っている。

今までの違う方法で原子力を進めることができる。

最後に改革を進めるのは、女性と子供である。COP25 では、彼らの活躍が目立った。女性にやさしい国家は地球にやさしいといわれています。ぜひそのような世界を目指してほしいものです。

第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

事業名	農林水産委員会 県内調査									
経費	研修費									
実施年月日	3.12.20~3.12.21									
場所	青森県十和田市相坂、六戸町岡沼、八戸市白銀									
同行議員										
目的	別紙のとおり									
日程										
訪問先及び内容等										
経費の内訳等	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号						
	交通費	3,300	ガソリン代	204						
	宿泊費	8,200	宿泊代	194	195					
	受講料	0								
	その他	0								
合計額		11,500								

事業名 農林水産委員会 県内調査
主催 青森県議会 農林水産委員会

実施年月日 2021年12月20日～21日

場所 青森県 十和田市、六戸町、八戸市

同行議員 なし

目的

県議会農林水産委員会では、今回上北地域の農畜産物関係施設及び八戸市の資産関係施設の調査を行うことを聞き、自身も初めての施設であり調査に同行し、本県農林水産業の現状について理解を深める。

日程

12月20日(月) すべて自家用車利用 全走行距離 132km

自宅(自家用車)→みらいグローバルファーム十和田繁殖センター→おいらせ農協ながいも・にんにく CA 冷蔵貯蔵施設→宿泊先

12月21日(火)

宿泊先→八戸漁港荷捌き施設 A 棟→自宅

内容

県議会農林水産委員会で行った県内調査の内、地域が連携した肉用牛の増頭・高品質化による生産地づくりと題しましてのみらいグローバルファーム株式会社の十和田繁殖センターにおいて、農家の労働負担軽減を目的とした農家からの繁殖雌牛の受託のほか、担い手育成などに取り組んでいる実態の視察調査を行った。次に JA おいらせながいも・にんにく CA 冷蔵貯蔵施設の概要を現地調査を行った。この施設は、特産品であるながいも・にんにくを長期保管時の品質保持、長期保管時の品質保持を目的に令和3年4月に稼働している施設で、通年を通して消費者に安定した品質の農産物を提供している施設であり、長芋は冷蔵庫内に入り実際に目で確認できましたが、にんにくは、庫内に発芽を抑制するガスが充填しているために確認できなかった。最後に八戸ふ頭にある荷捌き施設の視察調査を行った。この施設は、ハサップ認定の施設であり、近代的な施設である。荷揚げ後は、外気にはさらされずにコンテナまで詰められる施設であり労働者の労働力軽減に寄与している施設といえる。

事業名 令和4年度農林水産予算勉強会

主催 江渡聡徳事務所

実施年月日 2021年12月22日～23日

場所 東京都千代田区 衆議院第2議員会館 1021号室

同行議員 なし

目的

令和3年度の農林水産関係の補正予算の重点項目、並びに令和4年度農林水産概要請求の骨子、令和4年度農林水産予算概要請求の主要事業概要で与党が政府に要求した内容を学び本県関係の事業を直接ヒアリングし令和4年度の議員活動の糧とする。

日程

12月22日（水）

自宅（自家用車）→七戸十和田駅（新幹線）→東京駅（地下鉄）→赤坂見附駅（徒歩）→宿泊先

12月23日（木）

宿泊先（徒歩）→衆議院第2議員会館（徒歩）→赤坂見附駅（地下鉄）→東京駅（新幹線）→七戸十和田駅（自家用車）→自宅

内容

令和3年度の農林水産関係の補正予算の重点項目

- ・総合的な TPP 等関連政策大綱に基づく施策の実施
- ・コメの需要及び価格の安定に向けた対策の実施
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた経済支援と食品産業の強化
- ・ポストコロナ社会を見据えた農林水産施策の推進
- ・防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進

令和4年度農林水産概要請求の骨子

- ・生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施
- ・5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化
- ・環境負荷軽減に資する緑の食料システム戦略の実現に向けた政策の推進
- ・スマート農業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーションの推進

- ・食の安全と消費者の信頼確保
- ・放置の最大限の利用と人の確保・育成、農業農村整備
- ・農山漁村の活性化
- ・カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長
- ・水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

以上の政府が掲げる政策等の説明を江渡聡徳代議士政策秘書鈴木氏並びに露木私設秘書の説明を受ける。

第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 木明 和人

事業名	長崎県等研修調査											
経費	研修費											
実施年月日	3.11.14~11.16											
場所	長崎県長崎、福岡県福岡市											
同行議員	山田 知識員(一部同行) 福士 直治議員											
目的	別紙のとおり											
日程												
訪問先及び内容等												
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号								
	交通費	112,092	航空代金・レンタカー代等	237	238	239	240	243	244			
				236	245	246	247	248	249	250	251	252
	宿泊費	15,380	宿泊代	241	242	253						
	その他	0										
合計額		127,472										

事業名 介護ロボット地域フォーラム IN 長崎
厚生労働省 福祉用具介護ロボット実用化支援事業 他

実施年月日 2021年11月14日～11月16日

場所 長崎県長崎市 福岡県福岡市

同行議員 一部同行山田知議員 福士直治議員

目的

介護支援事業において介護ロボットが随所に用いられている現状を把握し、介護ロボット実用の可能性、機能性を学ぶフォーラムであり、介護の現状を把握する。また福岡市にあるみちのく夢プラザを訪問し本県商品がどのように販売されているのか、他県の商品も見学し本県商品との違いを学ぶ。

日程

11月14日（日）

自宅（自家用車）→青森空港（航空機）→羽田空港（航空機）→長崎空港（バス）
→長崎駅（タクシー）→宿泊先

11月15日（月）

宿泊先（タクシー）→長崎駅（レンタカー）→セミナー会場（レンタカー）→福岡市天神（徒歩）→宿泊先

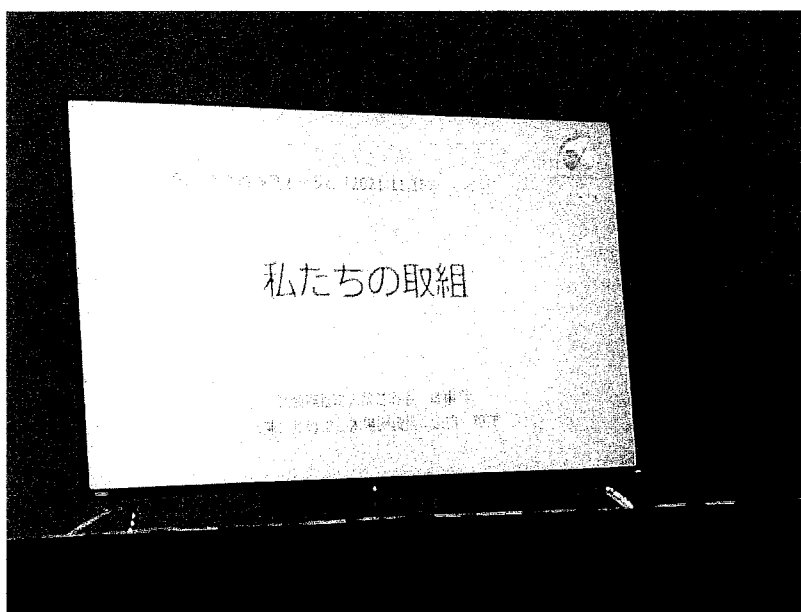
11月16日（火）

宿泊先（徒歩）→みちのく夢プラザ（徒歩）→地下鉄天神駅（地下鉄）→福岡空港（航空機）→羽田空港（航空機）→青森空港（自家用車）→自宅

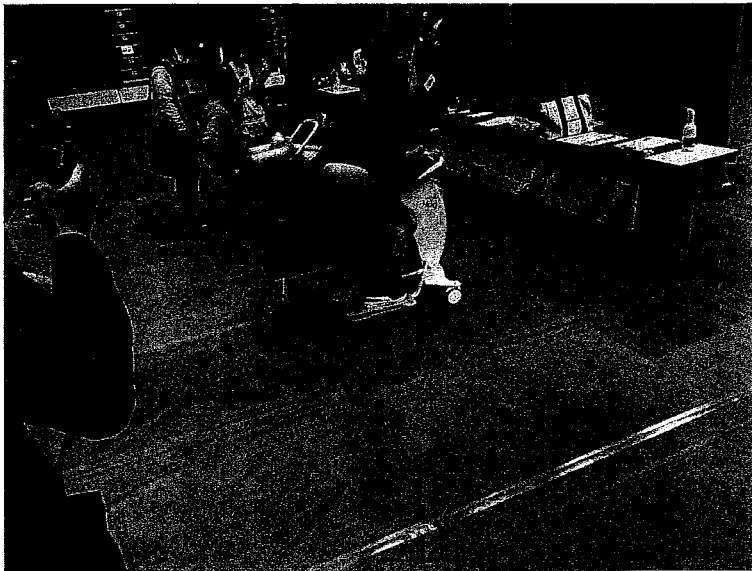
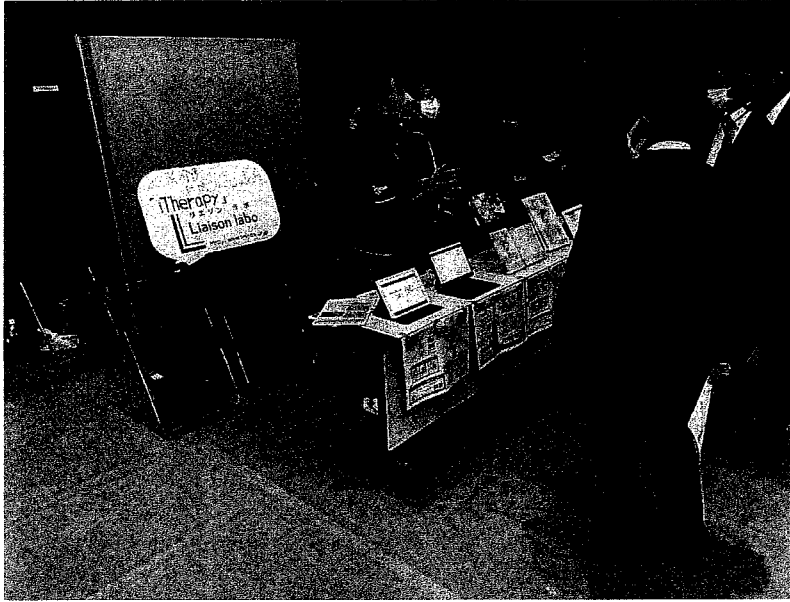
内容

フォーラムの内容は、大きく分けて2種類で、セミナーと展示会があり
まずセミナーでは、長崎県における介護ロボット・ICT 機器普及促進事業の紹介、離島介護施設の先進的取り組み事例、九州介護ロボット開発・実証・普及促進センターの取り組みについて、介護ロボットの最新動向と国の支援事業などの4つのコマがあり、私は離島介護施設の先進的な取組事例を拝聴した。
講義の内容は、五島において介護施設を運営する社会福祉法人なごみ会を運営する山口氏のセミナーで、ご本人は元国家公務員で40歳を機に介護事業に入り込み、7か月間は他の施設で介護を学びその後、自身で起業された講師である。まず取り入れたのが、介護とICTを用いた介護支援ソフトであり、利用者すべての車いすには二次元バーコードがあり、食事、睡眠、排泄等の現状がリアルタ

イムに一元管理され、報告書記入もスマートフォン端末より10数秒で記入されそれが報告書となり、引継ぎが短時間で済むようになったとのことである。また、先進的な介護ロボットの導入も行っており、NLCと暗号のように言っていたが、私が思うに、介護作業で一番とっていいような作業が利用者の、移動、であり、多分ノーリフトケアの略であると考えられる。その他にも成功事例を紹介頂いた、その他にも、失敗事例もお話しいただいた。それは50歳代の介護従事者が三日で退職した事例は、施設があまりにも先進過ぎてついていけない事例や、介護予防体操にロボットを取り入れたが利用者に受け入れられなかった事例のお話がありました。



その他にも、展示会では、介護予防体操、NCL（ノーリフトケア治具）介護従事者の腰痛予防治具、シャワー施設などの展示会があった。





本調査に当たっては青森県福岡情報センターの松江次長に対応いただいた。

みちのく夢プラザ設置の経緯は、青森県・秋田県・岩手県の北東北3県が一体となって九州地区における特産品の販路拡大や、観光客の誘致促進、さらには経済・文化等各分野にわたる交流の促進を目的に北東北3県の情報発信拠点として平成11年2月に合同事務所を設置し、併せてアンテナショップを開設したとの事であった。

しかし、今回福岡市の天神地区再開発事業「天神ビックバン」に伴い、令和3年4月に移転となった。

移転場所は旧店舗にほど近い、新天町商店街の一角で西鉄福岡（天神）駅への通り抜け道となっており人通りも多く、立地の良さを感じた。

賃料は1県当たり84万円/月で移転前とほぼ変わらないとの事であったから、移転場所の選定は良かったと考える。

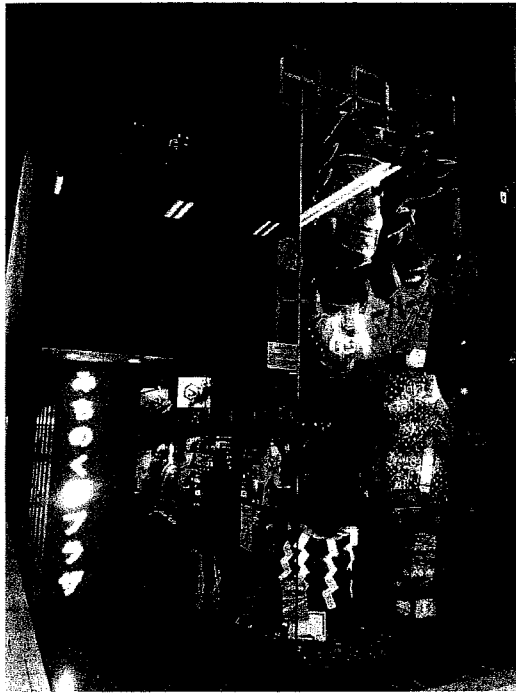
1階が食料品、2階が工芸品売り場、となっていて、売り場面積は移転前に比べ85%ほどに縮小したが、来客数は増えているとの事であった。

令和3年度の販売状況は、コロナ対策で緊急事態宣言と、まん延防止等重点措置の期間中は時間短縮での営業であったため、客数は10月までは令和1年度の8割程度だが、移転後は客単価が伸びており、売上げは9割程となっている。

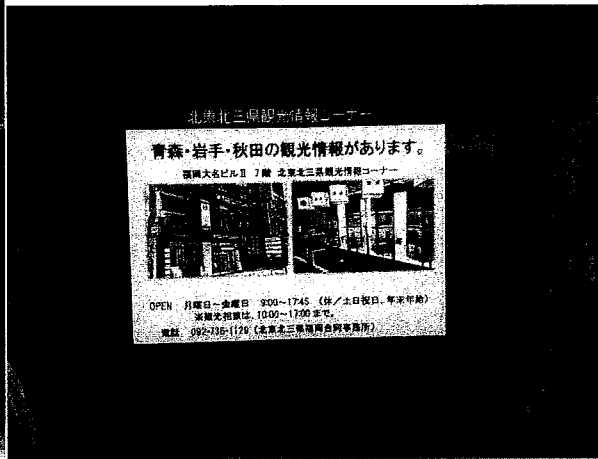
客層は商店街という事もあり、高齢者が多い印象であった。健康志向の商品が多く売れているのもその影響であろう。

課題としては2階の工芸品売場の魅力づくりとの事で、各県のPR展示や工芸品セール等で誘客を促進していた。

リンゴだけでない本県の様々な特産品を、他県との相乗効果によって販売することは集客にも好影響となっており、またリピーターも着実に増えているそうなので今後の販売額増加に期待したいと考える。



みちのく夢プラザ正面入り口の展示



大型ディスプレイでの情報発信



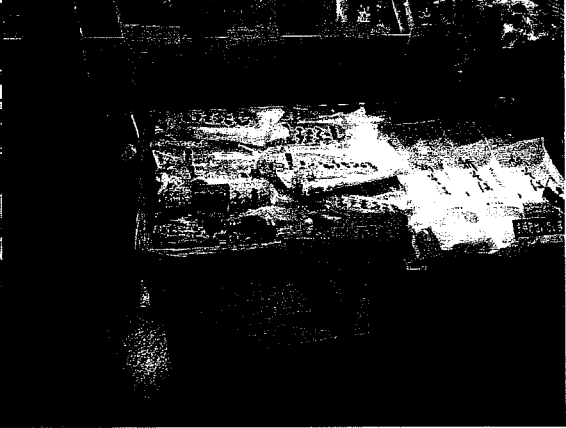
来客状況（10：30開店から賑わう）



三県の特産品が同じ棚に並ぶ



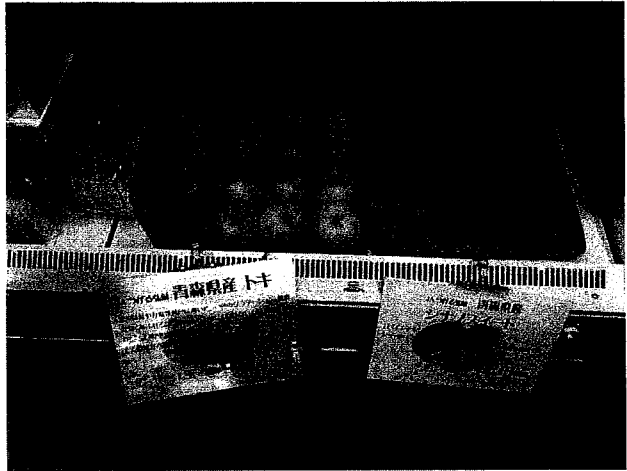
売れ筋商品の本県産黒ニンニク
う



嶽キミはリピーターが多いそ



本県産米の送料無料キャンペーン中



県産リンゴも売れていた。

支 出 証 明 書

NO. 1

経 費		会議費				
整理 番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容	備考
126	3.4.7	100	0	ガソリン代	令和3年度県立野辺地高等学校入学式典 3.4.7 野辺地町松ノ木	自宅—野辺地町松ノ木 往復 4km×25円
140	3.8.19	50	0	ガソリン代	野辺地町戦没者追悼式に出席 3.8.19 野辺地町野辺地	自宅—野辺地町野辺地 往復 2km×25円
254	3.3.1	1,150	0	ガソリン代	県立七戸高等学校卒業式に出席 4.3.1 七戸町館野	自宅—七戸町館野 往復 46km×25円
計		1,300				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

木明 和人



領収書等の写し集計表

経費	資料購入費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
26	3.4.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(4月分)	東奥日報
27	3.4.22	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(4月分)	デーリー東北
28	3.4.26	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(4月分)	しんぶん赤旗
30	3.5.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(5月分)	東奥日報
31	3.5.25	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(5月分)	デーリー東北
32	3.5.29	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(5月分)	しんぶん赤旗
33	3.5.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(5月分)	公明新聞電子版
34	3.6.21	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(6月分)	東奥日報
35	3.6.24	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(6月分)	デーリー東北
36	3.6.26	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(6月分)	しんぶん赤旗
37	3.6.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(6月分)	公明新聞電子版
38	3.7.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(7月分)	東奥日報
39	3.7.21	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(7月分)	デーリー東北
40	3.7.31	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(7月分)	しんぶん赤旗
41	3.7.16	7,590	佐々木 基之	新聞購読料(令和3年4月分～令和4年3月分)	県南新聞
42	3.7.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(7月分)	公明新聞電子版
43	3.8.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(8月分)	東奥日報
44	3.8.23	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(8月分)	デーリー東北
45	3.8.28	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(8月分)	しんぶん赤旗
46	3.8.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(8月分)	公明新聞電子版
47	3.9.21	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(9月分)	東奥日報
48	3.9.22	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(9月分)	デーリー東北
49	3.9.27	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(9月分)	しんぶん赤旗
50	3.9.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(9月分)	公明新聞電子版
51	3.10.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(10月分)	東奥日報
合計		62,005			

領収書等の写し集計表

経 費		資料購入費			
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
52	3.10.25	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(10月分)	デーリー東北
53	3.10.28	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(10月分)	しんぶん赤旗
54	3.10.27	1,527	楽天銀行	新聞購読料(10月分)	公明新聞電子版
55	3.11.22	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(11月分)	東奥日報
56	3.11.24	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(11月分)	デーリー東北
57	3.11.30	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(11月分)	しんぶん赤旗
58	3.12.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(12月分)	東奥日報
59	3.12.21	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(12月分)	デーリー東北
60	3.12.24	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(12月分)	しんぶん赤旗
61	4.1.20	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(1月分)	東奥日報
62	4.1.21	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(1月分)	デーリー東北
63	4.1.25	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(1月分)	しんぶん赤旗
64	4.2.21	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(2月分)	東奥日報
65	4.2.21	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(2月分)	デーリー東北
66	4.2.24	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(2月分)	しんぶん赤旗
67	4.3.22	3,400	有限会社百田新聞店	新聞購読料(3月分)	東奥日報
68	4.3.24	2,900	読売・毎日新聞野辺地専売所	新聞購読料(3月分)	デーリー東北
69	4.3.28	930	日本共産党上十三地区委員会	新聞購読料(3月分)	しんぶん赤旗
76	3.5.14	2,948	アマゾンジャパン合同会社	家計でわかるカーボンサイクル-CO2を削減する環境エネルギーシステム	
77	3.5.14	3,080	アマゾンジャパン合同会社	DRAWDOWN! ロードン地球温暖化を逆転させる100の方法	
78	3.6.29	1,300	青森県庁消費生活協同組合	令和3年度青森県職員録	
合 計		48,835			

領収書等の写し集計表

経 費	事務費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
101	3.4.8	1,452	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(3月分)	青森市長島
102	3.5.14	1,699	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(4月分)	青森市長島
103	3.6.9	1,429	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(5月分)	青森市長島
104	3.7.6	1,617	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(6月分)	青森市長島
105	3.8.10	1,512	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(7月分)	青森市長島
106	3.9.6	1,425	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(8月分)	青森市長島
107	3.10.7	1,388	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(9月分)	青森市長島
108	3.11.9	1,729	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(10月分)	青森市長島
109	3.12.6	1,814	株式会社テクノ	県議会控室コピー代(11月分)	青森市長島
合 計		14,065			

